

日本臨床発達心理士会千葉支部 第14回総会

2018年5月27日 12時30分～
千葉大学教育学部1号館大会議室

1. 開会あいさつ
2. 議長選出
3. 議事
 - (1) 1号議案－2017年度活動報告
 - (2) 2号議案－2018年度活動計画
 - (3) 3号議案－2018年度役員案
4. 議長解任
5. 連絡
 - 2017年度千葉支部決算
 - 2018年度千葉支部予算
 - 事務局より
6. 閉会

1. 総会の実施

千葉支部規約に基づき、2017年度の総会を、2017年5月28日（日）に千葉大学西千葉キャンパスで開催し、2017年度の活動計画の決定を行った。

2. 資格更新研修会の開催

年3回、資格更新ポイント4ポイント分、千葉大学西千葉キャンパスで開催した。

(1) 第1回資格更新研修会

テーマ「療育手帳と特別支援教育 ～療育手帳を持たない子どもたちへの支援と進路等の問題について～」

参加者 98名。

(2) 第2回資格更新研修会・午前の部

テーマ「保育現場への支援—個別計画作成と巡回相談を通して」

参加者 98名。

(3) 第2回資格更新研修会・午後の部

テーマ「こころをラクにあたまをクリアに一遅れのある子どもをはぐくむ親と専門家のために」

参加者 72名。

(4) 第3回資格更新研修会

テーマ「WISC-IVを活用したアセスメントと支援—事例検討および、検査結果のフィードバックと報告書作成を中心に—」

参加者 94名。

3. 地域研修会の開催

ブロックごとの活動として、地域研修会を2回開催した。

(1) 東総地域研修会

テーマ「ムーブメント教育によるこどもの発達支援について～教科学習につながるムーブメント教育～」

参加者 26名。

(2) 東上総地区研修会

テーマ「交流分析とエゴグラムの活用」

参加者 9名。

4. 広報

ニューズレターを、2017年8月、2017年12月、2018年4月の年3回発行した。また、支部会員には会員情報システム SOLTI による一斉メールで情報提供や案内を行ったほか、全国士会ホームページへの掲載等により全国の会員などに会の活動を広報した。

5. 千葉支部ホームページの管理

会員への情報提供と支部の広報活動を目的にホームページ管理・更新を行った。

6. 国家資格・公認心理師関連の諸活動

全国士会と連携しながら公認心理師にかかわる情報を提供した。

7. 地域社会への貢献、関係者・関係機関との連携

地域社会への貢献のために、会員への情報提供、関係者・関係機関への情報提供を行った。

8. 日本臨床発達心理士会への参加・協力

日本臨床発達心理士会幹事会への出席、全国研修会への参加・協力、全国大会への協力等を行った。

1. 総会の実施
千葉支部規約に基づき、2018年度の総会を、5月27日(日)に千葉大学西千葉キャンパスで開催し、2018年度活動計画等を決定する。
2. 資格更新研修会の開催
2018年5月27日(日)、10月28日(日)午前・午後、2019年2月3日(日)の計4回、資格更新ポイント4ポイント分開催する。
内容 5月27日 講演「発達性読み書き障害について」講師 宇野彰先生(筑波大学人間総合研究科)
10月28日、2月3日については未定。
3. 地域研修会
地域ごとの活動の可能性を探るために、地域研修会を、7月、11月に実施する。
内容 7月1日 講演「ムーブメント教育による子どもの発達支援について～実践編」
講師 松川節理子先生(富里市保健センター)
11月については未定。
4. 広報
ニューズレターを、2018年9月、2018年12月、2019年4月の年3回発行する。また、支部会員には会員情報システム SOLTIIによる一斉メールで情報提供や案内を行うほか、全国の会員などに会の活動を広報する。
5. 千葉支部ホームページの管理
会員への情報提供と支部の広報活動を目的に充実したホームページ管理を行う。
6. 国家資格・公認心理師関連の情報提供 全国士会と連携しながら公認心理師にかかわる情報を提供する。
7. 災害支援活動への協力
「日本臨床発達心理士会 災害支援委員会・危機支援委員会」による様々な支援活動への協力を積極的に行う。
8. 地域社会への貢献、関係者・関係機関との連携
関係者・関係機関への情報提供、情報交換、交流をとおして、地域社会への貢献を積極的に行う。
9. 日本臨床発達心理士会への参加・協力
日本臨床発達心理士会幹事会への出席、全国研修会への参加・協力、全国大会への協力等などを行う。
10. 資格更新ポイント管理の移行
必要な情報を会員に発信し、移行がスムーズに進むように周知する。

2018年度 日程計画(主なもの)

- 4月1日 役員会、
- 5月27日 第1回資格更新研修会(午前) 総会・役員会、
- 7月1日 地域研修会
- 9月上旬 ニューズレター1号発行
- 9月30日 役員会、
- 10月28日 第2回資格更新研修会(午前、午後) 役員会、
- 11月 地域研修会
- 12月2日 役員会、
- 12月下旬 ニューズレター2号発行
- 2月3日 第3回資格更新研修会(午前) 役員会、
- 4月7日 役員会
- 4月上旬 ニューズレター3号発行

	氏名	所属	担当① 規約に定めのある役割	担当② 役員会内の分担、 全国士会の委員等	研修計画WG
新	1 石井 正子	昭和女子大学			
新	2 居森 梨枝子	一般社団法人Second home			
	3 大槻 美智子	香取市教育委員会	会計		
新	4 小高 裕子	千葉聾学校			
	5 小田島 和枝	香取市教育委員会			
新	6 小野里 美帆	文教大学	監査		
	7 齋藤 順子	成田市福祉部障がい者福祉課			
	8 佐々木 郁子	槇の実特別支援学校			
	9 實川 慎子	植草学園大学	副支部長		
	10 鈴木 彰典	葛飾区教育委員会	事務局長		
	11 関口 薫	白井市教育委員会学校教育課			
新	12 田原 佳子	千葉聾学校			
	13 中澤 潤	植草学園短期大学	支部長		
	14 中村 晋	筑波大学附属大塚特別支援学校			
新	15 藤川 央	千葉県教育委員会			
	16 堀 彰人	植草学園短期大学			
	17 松川 節理子	富里市保健センター			
	18 松崎 洋子	千葉大学	会計		
新	19 山田 千愛	植草学園大学			
	20 渡邊 正人	船橋夏見特別支援学校	副支部長 幹事		

* 研修会は、育児・保育分野、特別支援教育分野、共通テーマ分野のいずれかとして企画する。
 研修計画ワーキンググループ(WG)は、「育児・保育」と「特別支援教育」2グループとし、共通テーマ分野の研修会企画は2つのWGから担当者を決めて行う。

2017年度収支報告書（2017年4月～2018年3月）

収入

費目番号	科目	予算額	決算額	差額	
4111-01	基本準備金	388,000	388,000	0	
4111-02	士会からの送金	活動補助金	0	0	
4111-03		活動企画費	80,000	80,000	0
4111-Z		その他		0	0
4112-01		支部主催資格更新研修会参加費	250,000	392,000	142,000
4112-02	公開研修会参加費(非会員)	50,000	0	-50,000	
4113-01	災害活動助成金	助成金(機構基金運用委員会から)	0	0	
4113-02		助成金(外部団体から)	0	0	
4371	預貯金利息	0	0	0	
4379-01	雑収入	事務処理手数料	0	0	
4379-Z		その他	0	81,476	81,476
	当期収入合計(A)	768,000	941,476	173,476	

支出

費目番号	科目	予算額	決算額	差額	
6221-01	支部総会運営費	会場費	50,000	24,931	25,069
6221-02		会議費	10,000	4,946	5,054
6221-03		印刷費	15,000	7,136	7,864
6221-04		通信費	1,000	0	1,000
6221-Z		その他	1,000	0	1,000
6222-01	支部研修会運営費	会場費	94,000	119,346	-25,346
6222-02		会議費	30,000	20,432	9,568
6222-03		講師謝金	240,000	266,952	-26,952
6222-04		講師旅費	60,000	24,421	35,579
6222-05		印刷費	30,000	38,495	-8,495
6222-06		通信費	1,000	0	1,000
6222-07		会場担当者費	30,000	30,000	0
6222-Z	その他	0	200	-200	
6223-01	役員会運営費	会場費	0	6,690	-6,690
6223-02		会議費	10,000	3,201	6,799
6223-03		旅費	90,000	65,432	24,568
6223-04		印刷費	5,000	760	4,240
6223-05		通信費	1,000	0	1,000
6223-Z	その他	5,000	0	5,000	
6224-01	NL関係費	印刷費	0	0	0
6224-02		通信費	0	0	0
6224-Z		その他	5,000	0	5,000
6225	ホームページ関係費	0	0	0	
6226	印刷費	5,000	1,320	3,680	
6227	通信費	5,000	1,031	3,969	
6228	消耗品費	10,000	0	10,000	
6211-01	人件費	アルバイト給与(発送、研修会、その他)	0	0	0
6211-02		アルバイト旅費(発送、研修会、その他)	0	0	0
6229	備品費	25,000	12,792	12,208	
6231-01	災害活動費	旅費	20,000	0	20,000
6231-02		通信費	5,000	0	5,000
6231-03		会議費	0	0	0
6231-04		印刷費	0	0	0
6231-05		消耗品費	0	0	0
6231-06		保管加入費	0	0	0
6231-Z	その他	5,000	0	5,000	
6232-01	他団体関係費	JDDネット(年会費)	0	0	0
6232-02		JDDネット(旅費)	0	0	0
6232-03		心理研修センター関係費(旅費)	0	0	0
6232-Z		その他	0	0	0
6233-01	渉外関係費	出張旅費	0	0	0
6233-Z		その他	0	0	0
6234-01	支部分割関係費	会場費	0	0	0
6234-02		会議費	0	0	0
6234-03		旅費	0	0	0
6234-04		印刷費	0	0	0
6234-05		通信費	0	0	0
6234-Z	その他	0	0	0	
6317-01	手数料	振込手数料	0	432	-432
6317-Z		その他	0	0	0
6239	雑費	15,000	2,160	12,840	
—	予備費		0	0	
	当期支出合計(B)	768,000	630,677	137,323	
	当期収支差額(A)-(B)=(C)	0	310,799	-310,799	

2018年度予算書(案) (2018年4月～2019年3月)

収入

費目番号	科目	予算額	予算備考	
4111-01	士会からの送金	基本準備金	384,000	2,000円×192人
4111-02		活動補助金	16,000	
4111-03		活動企画費	0	
4111-Z		その他		発生した場合にのみ使用する費目(予算不可)
4112-01	支部主催資格更新研修会参加費	支部研修会参加費(会員)	350,000	
4112-02		公開研修会参加費(非会員)	50,000	
4113-01	災害活動助成金	助成金(機構基金運用委員会から)	0	
4113-02		助成金(外部団体から)	0	
4371	預貯金利息	0		
4379-01	雑収入	事務処理手数料	0	
4379-Z		その他	0	
	当期収入合計(A)	800,000		

支出

費目番号	科目	予算額	予算備考	
6221-01	支部総会運営費	会場費	30,000	
6221-02		会議費	10,000	
6221-03		印刷費	15,000	
6221-04		通信費	1,000	
6221-Z		その他	1,000	
6222-01	支部研修会運営費	会場費	114,000	
6222-02		会議費	30,000	
6222-03		講師謝金	270,000	
6222-04		講師旅費	60,000	
6222-05		印刷費	30,000	
6222-06		通信費	1,000	
6222-07		会場担当者謝金	30,000	
6222-08		会場担当者旅費	0	
6222-Z	その他	0		
6223-01	役員会運営費	会場費	0	
6223-02		会議費	10,000	
6223-03		旅費	90,000	
6223-04		印刷費	5,000	
6223-05		通信費	1,000	
6223-Z		その他	1,000	
6224-01	NL関係費	印刷費	0	
6224-02		通信費	0	
6224-Z		その他	5,000	
6225	ホームページ関係費	0		
6226	印刷費	5,000		
6227	通信費	5,000		
6228	消耗品費	10,000		
6211-01	人件費	アルバイト給与(発送、研修会、その他)	0	
6211-02		アルバイト旅費(発送、研修会、その他)	0	
6229	備品費	25,000		
6231-01	災害活動費	旅費	20,000	
6231-02		通信費	5,000	
6231-03		会議費	0	
6231-04		印刷費	0	
6231-05		消耗品費	0	
6231-06		保管加入費	0	
6231-Z		その他	5,000	
6232-01	他団体関係費	JDDネット(年会費)	0	
6232-02		JDDネット(旅費)	0	
6232-03		心理研修センター関係費(旅費)	0	
6232-Z		その他	0	
6233-01	渉外関係費	出張旅費	0	
6233-Z		その他	0	
6234-01	支部分割関係費	会場費	0	
6234-02		会議費	0	
6234-03		旅費	0	
6234-04		印刷費	0	
6234-05		通信費	0	
6234-Z		その他	0	
6317-01	手数料	振込手数料	0	
6317-Z		その他	0	
6239	雑費	5,000		
—	予備費	16,000	収支の差額から本部で設定	
	当期支出合計(B)	800,000		
	当期収支差額(A) - (B) = (C)	0		

一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構
日本臨床発達心理士会 千葉支部規約

第1条（名称）

本会は、一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構日本臨床発達心理士会千葉支部と称する。

第2条（事務局）

本会は、事務局を千葉県千葉市稲毛区弥生町1番33号千葉大学教育学部幼児教育教室に置く。

第3条（目的）

本会は、臨床発達心理士の資格取得者の相互の連携を密にし、技能の向上を図るとともに、本会の健全な発展に寄与することを目的とする。

第4条（事業）

本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- ① 研修会・研究会等の開催
- ② 日本臨床発達心理士会「ニューズレター」への情報提供
- ③ 千葉支部「ニューズレター」の発行
- ④ 日本臨床発達心理士会ホームページへの情報提供
- ⑤ 千葉支部ホームページの運営
- ⑥ その他、前条の目的を達成するために必要と認める事業

第5条（会員）

本会の会員は、日本臨床発達心理士会千葉支部に所属する臨床発達心理士であり、職場または住居を本支部内に有する者とする。

第6条（入会）

臨床発達心理士の資格取得の時点で、第5条に該当する会員が、一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構において本支部に登録した時点で、本会への入会とする。

第7条（退会）

会員が、第5条の条件を満たさず、一般社団法人 臨床発達心理士認定運営機構において本支部より登録を末梢した時点で、本会からの退会とする。

- ① 臨床発達心理士資格を喪失したとき
- ② 他支部への異動申請を受理されたとき

第8条（事業や活動への参加）

会員は、本会が主催または共催する事業および活動等に参加することができる。

第9条（総会）

- 1 総会は、支部会員をもって構成し、会の意思と方針を決定する。
- 2 定期総会は年1回開催し、必要に応じて臨時総会を開催することとする。
- 3 総会の成立は、会員の4分の1を超えることとする。定足数に満たない場合は、仮総会とする。
- 4 総会の議決は、支部会員出席者の過半数をもって成立とする。

- 5 仮総会における了承および決定事項は、全会員に周知し、その後、30日以内に支部会員の過半数の文書による反対がない場合は、成立したものとする。
- 6 定期総会には次の議題を提出しなければならない。
 - ① 事業の年次報告及び年次計画の承認
 - ② 事業の収支決算及び収支予算の報告
 - ③ その他 必要な事項
 - ④ 役員の変更時には、その承認を①、②の前に行う。

第10条（役員・選出方法・任期）

本会には、次の役員を置く。

- 支部長 （1名）
- 副支部長 （2名）
- 事務局長 （1名）
- 会計 （2名）
- 幹事 （1名）
- 監査 （1名）

その他、支部会の運営にあたり支部長が必要と認め、役員会の了承に基づいた役員

- 2 役員を選任方法は次のとおりとする。
 - ① 支部長、副支部長、事務局長、会計、幹事、監査は会員の互選により選出する。選出のための候補者案については、役員会で検討し了承を得ることとする。
 - ② 支部長、事務局長、幹事は他の役員を兼務しない。
- 3 各役員の職務並びに権限は次のとおりとする。
 - ① 支部長は、本会を代表し、会務を執行する。
 - ② 副支部長は、支部長を補佐する。
 - ③ 事務局長は、支部長を補佐し、本会の事務を統括する。
 - ④ 幹事は、支部を代表し日本臨床発達心理士会幹事会に出席する。
 - ⑤ 監査は、本会の事業を監査する。
- 4 役員の任期は3年とする。再任については、3期までを上限とする。

第11条（規約の変更）

この規約の変更は、支部総会に出席した会員のうち3分の2以上の同意を得て、幹事会及び社員総会の承認を得るものとする。

施行期間 2006年5月28日より施行する。

改訂 2009年5月31日 一部改訂
2013年5月26日 一部改訂
2014年4月1日 一部改訂
2015年5月24日 第2条、第9条、第10条改訂